

神戸製鉄所火力発電所（仮称）設置計画

環境影響評価準備書

平成 29 年 7 月

株式会社神戸製鋼所

本環境影響評価準備書は、「環境影響評価法」（平成9年法律第81号）第14条第1項及び「電気事業法」（昭和39年法律第170号）第46条の10の規定により作成したものである。

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、20万分の1土地利用図、5万分の1地形図、2.5万分の1地形図及び空中写真を複製したものである。（承認番号 平29近複、第8号）

また、本書に掲載した地図または空中写真を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

目 次

第1章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1- 1(1)
第2章 対象事業の目的及び内容	2.1- 1(3)
2.1 対象事業の目的	2.1- 1(3)
2.2 対象事業の内容	2.2- 1(5)
2.2.1 特定対象事業の名称	2.2- 1(5)
2.2.2 特定対象事業により設置される発電所の原動力の種類	2.2- 1(5)
2.2.3 特定対象事業により設置される発電所の出力	2.2- 1(5)
2.2.4 対象事業実施区域	2.2- 1(5)
2.2.5 特定対象事業の主要設備の配置計画その他の土地の利用に関する事項	2.2- 5(9)
2.2.6 工事の実施に係る工法、期間及び工程計画に関する事項	2.2- 9(13)
1. 工事期間及び工事工程	2.2- 9(13)
2. 主要な工事の方法及び規模	2.2-10(14)
3. 工所用資材等の運搬の方法及び規模	2.2-16(20)
4. 工所用道路及び付替道路	2.2-16(20)
5. 工事中用水の取水方法及び規模	2.2-18(22)
6. 騒音及び振動の主要な発生源となる機器の種類及び容量	2.2-18(22)
7. 工事中の排水に関する事項	2.2-19(23)
2.2.7 切土、盛土その他の土地の造成に関する事項	2.2-20(24)
1. 土地の造成の方法及び規模	2.2-20(24)
2. 切土、盛土に関する事項	2.2-20(24)
3. 樹木伐採の場所及び規模	2.2-22(26)
4. 工事に伴う産業廃棄物の種類及び量	2.2-23(27)
2.2.8 当該土石の捨場又は採取場に関する事項	2.2-23(27)
1. 土捨場の場所及び量	2.2-23(27)
2. 材料採取の場所及び量	2.2-23(27)
2.2.9 供用開始後の定常状態における燃料使用量、給排水量その他の操業規模に関する事項	2.2-24(28)
1. 主要機器等の種類及び容量	2.2-24(28)
2. 主要な建物等	2.2-25(29)
3. 発電用燃料の種類及び年間使用量	2.2-25(29)
4. ばい煙に関する事項	2.2-26(30)
5. 復水器の冷却水に関する事項	2.2-26(30)
6. 一般排水に関する事項	2.2-30(34)
7. 用水に関する事項	2.2-30(34)
8. 騒音、振動に関する事項	2.2-32(36)
9. 資材等の運搬の方法及び規模	2.2-32(36)
10. 産業廃棄物の種類及び量	2.2-34(38)
11. 緑化計画に関する事項	2.2-34(38)
12. 温室効果ガス	2.2-34(38)

第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3.1-	1(41)
3.1 自然的状況	3.1-	1(41)
3.1.1 大気環境の状況	3.1-	1(41)
3.1.2 水環境の状況	3.1-	35(75)
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3.1-	63(103)
3.1.4 地形及び地質の状況	3.1-	66(106)
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3.1-	76(116)
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3.1-	118(158)
3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	3.1-	124(164)
3.2 社会的状況	3.2-	1(165)
3.2.1 人口及び産業の状況	3.2-	1(165)
3.2.2 土地利用の状況	3.2-	7(171)
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3.2-	11(175)
3.2.4 交通の状況	3.2-	15(179)
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の 状況及び住宅の配置の概況	3.2-	18(182)
3.2.6 下水道の整備状況	3.2-	21(185)
3.2.7 廃棄物の状況	3.2-	22(186)
3.2.8 環境の保全を目的とする法令等により指定された地域その他の対象及び 当該対象に係る規制の内容その他の環境の保全に関する施策の内容	3.2-	28(192)
第4章 計画段階配慮事項ごとの調査、予測及び評価の結果	4.1-	1(241)
4.1 計画段階配慮事項の選定	4.1-	1(241)
4.1.1 計画段階配慮事項の選定	4.1-	1(241)
4.1.2 選定の理由	4.1-	3(243)
4.2 調査、予測及び評価の手法の選定及び理由	4.2-	1(246)
4.3 調査、予測及び評価の結果	4.3-	1(247)
4.3.1 大気質(硫黄酸化物、窒素酸化物、浮遊粒子状物質)	4.3-	1(247)
4.3.2 動物(海域に生息する動物)	4.3-	17(263)
4.3.3 植物(海域に生育する植物)	4.3-	20(266)
4.3.4 景観	4.3-	21(267)
4.4 総合評価	4.4-	1(282)
第5章 配慮書に対する経済産業大臣の意見及び事業者の見解	5.1-	1(283)
5.1 配慮書に対する経済産業大臣の意見	5.1-	1(283)
5.2 経済産業大臣の意見についての事業者の見解	5.2-	1(288)
第6章 配慮書についての関係地方公共団体の長の意見及び一般の意見の概要並びに 事業者の見解	6.1-	1(291)
6.1 配慮書についての兵庫県知事の意見及び事業者の見解	6.1-	1(291)
6.1.1 配慮書について述べられた兵庫県知事の意見	6.1-	1(291)
6.1.2 兵庫県知事の意見についての事業者の見解	6.1-	6(296)
6.2 配慮書についての神戸市長及び芦屋市長の意見並びに事業者の見解	6.2-	1(303)
6.2.1 配慮書について述べられた神戸市長及び芦屋市長の意見	6.2-	1(303)
6.2.2 神戸市長及び芦屋市長の意見についての事業者の見解	6.2-	10(312)

6.3	配慮書についての一般の意見の概要及び事業者の見解	6.3- 1(323)
6.3.1	配慮書の公告及び縦覧等	6.3- 1(323)
6.3.2	一般の意見の概要についての事業者の見解	6.3- 3(325)
第7章	環境の保全の配慮に係る検討の経緯及びその内容	7.1- 1(353)
7.1	石炭火力発電所とした経緯	7.1- 1(353)
7.2	発電設備の規模	7.2- 1(355)
7.3	発電設備の配置計画	7.3- 1(356)
7.4	発電設備の構造(煙突高さ)	7.4- 1(357)
第8章	方法書についての意見と事業者の見解	8.1- 1(361)
8.1	方法書についての住民等の意見の概要及び事業者の見解	8.1- 1(361)
8.1.1	方法書の公告及び縦覧等	8.1- 1(361)
8.1.2	意見の概要及び事業者の見解	8.1- 3(363)
8.2	方法書についての兵庫県知事の意見及び事業者の見解	8.2- 1(421)
8.2.1	方法書について述べられた兵庫県知事の意見	8.2- 1(421)
8.2.2	兵庫県知事の意見についての事業者の見解	8.2- 5(425)
第9章	方法書に対する経済産業大臣の勧告	9.1- 1(433)
第10章	環境影響評価の項目、並びに調査、予測及び評価の手法	10.1- 1(435)
10.1	環境影響評価の項目の選定	10.1- 1(435)
10.1.1	環境影響評価の項目	10.1- 1(435)
10.1.2	選定の理由	10.1- 5(439)
10.2	調査、予測及び評価の手法の選定及び理由	10.2- 1(443)
10.2.1	調査、予測及び評価の手法	10.2- 1(443)
10.2.2	選定の理由	10.2- 1(443)
第11章	環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法についての 経済産業大臣の助言	11.1- 1(521)
第12章	環境影響評価の結果	12.1.1- 1(523)
12.1	調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果	12.1.1- 1(523)
12.1.1	大気環境	12.1.1- 1(523)
1.	大気質	12.1.1- 1(523)
(1)	調査結果の概要	12.1.1- 1(523)
①	気象の状況	12.1.1- 1(523)
②	大気汚染物質の濃度の状況	12.1.1- 71(593)
③	大気環境濃度の解析	12.1.1- 97(619)
④	道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	12.1.1-123(645)
⑤	重金属等の微量物質の濃度の状況	12.1.1-131(653)
(2)	予測及び評価の結果	12.1.1-135(657)
①	工事の実施	12.1.1-135(657)
a.	工事用資材等の搬出入	12.1.1-135(657)
b.	建設機械の稼働	12.1.1-151(673)

② 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 1-163 (685)
a. 施設の稼働（排ガス）	12. 1. 1-163 (685)
b. 資材等の搬出入	12. 1. 1-236 (758)
2. 騒音	12. 1. 1-245 (767)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 1-245 (767)
① 道路交通騒音の状況	12. 1. 1-245 (767)
② 沿道の状況	12. 1. 1-249 (771)
③ 道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	12. 1. 1-250 (772)
④ 騒音の状況	12. 1. 1-256 (778)
⑤ 地表面の状況	12. 1. 1-259 (781)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 1-260 (782)
① 工事の実施	12. 1. 1-260 (782)
a. 工事前資材等の搬出入	12. 1. 1-260 (782)
b. 建設機械の稼働	12. 1. 1-268 (790)
② 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 1-276 (798)
a. 施設の稼働（機械等の稼働）	12. 1. 1-276 (798)
b. 資材等の搬出入	12. 1. 1-287 (809)
3. 振動	12. 1. 1-292 (814)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 1-292 (814)
① 道路交通振動の状況	12. 1. 1-292 (814)
② 沿道の状況	12. 1. 1-294 (816)
③ 道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	12. 1. 1-294 (816)
④ 振動の状況	12. 1. 1-296 (818)
⑤ 地盤の状況	12. 1. 1-296 (818)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 1-299 (821)
① 工事の実施	12. 1. 1-299 (821)
a. 工事前資材等の搬出入	12. 1. 1-299 (821)
b. 建設機械の稼働	12. 1. 1-307 (829)
② 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 1-314 (836)
a. 施設の稼働（機械等の稼働）	12. 1. 1-314 (836)
b. 資材等の搬出入	12. 1. 1-322 (844)
4. 低周波音	12. 1. 1-327 (849)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 1-327 (849)
① 低周波音の状況	12. 1. 1-327 (849)
② 地表面の状況	12. 1. 1-332 (854)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 1-333 (855)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 1-333 (855)
a. 施設の稼働（機械等の稼働）	12. 1. 1-333 (855)
12. 1. 2 水環境	12. 1. 2- 1 (891)
1. 水質	12. 1. 2- 1 (891)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 2- 1 (891)
① 水の汚れの状況	12. 1. 2- 1 (891)
② 富栄養化の状況	12. 1. 2- 19 (909)
③ 水の濁りの状況	12. 1. 2- 27 (917)
④ 水温の状況	12. 1. 2- 31 (921)

⑤ 流況の状況	12.1.2-	68(958)
⑥ その他(気象及び一般海象の状況)	12.1.2-	96(986)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.2-	97(987)
① 工事の実施	12.1.2-	97(987)
a. 建設機械の稼働(水の濁り)	12.1.2-	97(987)
b. 造成等の施工による一時的な影響(水の濁り)	12.1.2-	105(995)
② 土地又は工作物の存在及び供用	12.1.2-	107(997)
a. 施設の稼働(排水:水の汚れ及び富栄養化)	12.1.2-	107(997)
b. 施設の稼働(温排水:水温)	12.1.2-	120(1010)
2. 底質	12.1.2-	130(1020)
(1) 調査結果の概要	12.1.2-	130(1020)
① 有害物質に係る底質の状況	12.1.2-	130(1020)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.2-	137(1027)
① 工事の実施	12.1.2-	137(1027)
a. 建設機械の稼働(有害物質)	12.1.2-	137(1027)
3. その他(流向及び流速)	12.1.2-	138(1028)
(1) 調査結果の概要	12.1.2-	138(1028)
① 流向及び流速の状況	12.1.2-	138(1028)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.2-	138(1028)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12.1.2-	138(1028)
a. 地形改変及び施設の存在並びに施設の稼働(温排水)	12.1.2-	138(1028)
12.1.3 動物	12.1.3-	1(1031)
1. 重要な種及び注目すべき生息地(海域に生息するものを除く)	12.1.3-	1(1031)
(1) 調査結果の概要	12.1.3-	1(1031)
① 動物相の状況	12.1.3-	1(1031)
② 重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び生息環境の状況	12.1.3-	23(1053)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.3-	56(1086)
① 工事の実施、土地又は工作物の存在及び供用	12.1.3-	56(1086)
a. 造成等の施工による一時的な影響、地形改変及び施設の存在	12.1.3-	56(1086)
2. 海域に生息する動物	12.1.3-	63(1093)
(1) 調査結果の概要	12.1.3-	63(1093)
① 海生動物の主な種類及び分布の状況	12.1.3-	63(1093)
② 重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び生息環境の状況	12.1.3-	104(1134)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.3-	113(1143)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12.1.3-	113(1143)
a. 地形改変及び施設の存在	12.1.3-	113(1143)
b. 施設の稼働(温排水)	12.1.3-	116(1146)
12.1.4 植物	12.1.4-	1(1149)
1. 重要な種及び重要な群落(海域に生育するものを除く)	12.1.4-	1(1149)
(1) 調査結果の概要	12.1.4-	1(1149)
① 植物相及び植生の状況	12.1.4-	1(1149)
② 重要な種及び重要な群落の分布、生育の状況及び生育環境の状況	12.1.4-	7(1155)
(2) 予測及び評価の結果	12.1.4-	17(1165)
① 工事の実施、土地又は工作物の存在及び供用	12.1.4-	17(1165)
a. 造成等の施工による一時的な影響、地形改変及び施設の存在	12.1.4-	17(1165)

2. 海域に生育する植物	12. 1. 4-	19(1167)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 4-	19(1167)
① 海生植物の主な種類及び分布の状況	12. 1. 4-	19(1167)
② 重要な種及び重要な群落の分布、生育の状況及び生育環境の状況	12. 1. 4-	45(1193)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 4-	48(1196)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 4-	48(1196)
a. 地形改変及び施設の存在	12. 1. 4-	48(1196)
b. 施設の稼働（温排水）	12. 1. 4-	50(1198)
12. 1. 5 生態系	12. 1. 5-	1(1201)
1. 地域を特徴づける生態系	12. 1. 5-	1(1201)
(1) 動植物その他の自然環境に係る概況	12. 1. 5-	1(1201)
① 調査結果の概要	12. 1. 5-	1(1201)
(2) 複数の注目種等の生態、他の動植物との関係又は生息環境若しくは生育環境の状況	12. 1. 5-	5(1205)
① 注目種の選定	12. 1. 5-	5(1205)
② 上位性の注目種（チョウゲンボウ）に係る調査の結果	12. 1. 5-	9(1209)
③ 典型性の注目種（カワラヒワ）に係る調査の結果	12. 1. 5-	34(1234)
④ 予測及び評価の結果	12. 1. 5-	53(1253)
a. 工事の実施、土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 5-	53(1253)
12. 1. 6 景観	12. 1. 6-	1(1259)
1. 主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	12. 1. 6-	1(1259)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 6-	1(1259)
① 主要な眺望点	12. 1. 6-	1(1259)
② 景観資源の状況	12. 1. 6-	5(1263)
③ 主要な眺望景観の状況	12. 1. 6-	9(1267)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 6-	13(1271)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 6-	13(1271)
a. 地形改変及び施設の存在	12. 1. 6-	13(1271)
12. 1. 7 人と自然との触れ合いの活動の場	12. 1. 7-	1(1285)
1. 主要な人と自然との触れ合いの活動の場	12. 1. 7-	1(1285)
(1) 調査結果の概要	12. 1. 7-	1(1285)
① 人と自然との触れ合いの活動の場の状況	12. 1. 7-	1(1285)
② 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況	12. 1. 7-	4(1288)
③ 道路交通量の状況	12. 1. 7-	8(1292)
(2) 予測及び評価の結果	12. 1. 7-	10(1294)
① 工事の実施	12. 1. 7-	10(1294)
a. 工事用資材等の搬出入	12. 1. 7-	10(1294)
② 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 7-	13(1297)
a. 資材等の搬出入	12. 1. 7-	13(1297)
12. 1. 8 廃棄物等	12. 1. 8-	1(1299)
1. 産業廃棄物	12. 1. 8-	1(1299)
(1) 予測及び評価の結果	12. 1. 8-	1(1299)
① 工事の実施	12. 1. 8-	1(1299)
a. 造成等の施工による一時的な影響	12. 1. 8-	1(1299)

② 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 8-	4(1302)
a. 廃棄物の発生	12. 1. 8-	4(1302)
2. 残土	12. 1. 8-	7(1305)
(1) 予測及び評価の結果	12. 1. 8-	7(1305)
① 工事の実施	12. 1. 8-	7(1305)
a. 造成等の施工による一時的な影響	12. 1. 8-	7(1305)
12. 1. 9 温室効果ガス等	12. 1. 9-	1(1307)
1. 二酸化炭素	12. 1. 9-	1(1307)
(1) 予測及び評価の結果	12. 1. 9-	1(1307)
① 土地又は工作物の存在及び供用	12. 1. 9-	1(1307)
a. 施設の稼働（排ガス）	12. 1. 9-	1(1307)
12. 2 環境の保全のための措置	12. 2-	1(1311)
12. 2. 1 環境の保全のための措置の基本的な考え方	12. 2-	1(1311)
12. 2. 2 環境保全措置の検討の経過及び結果	12. 2-	3(1313)
12. 2. 3 環境保全措置の検討結果の整理	12. 2-	8(1318)
12. 2. 4 環境保全措置に係る環境監視計画	12. 2-	24(1334)
12. 3 事後調査	12. 3-	1(1337)
12. 3. 1 事後調査	12. 3-	1(1337)
12. 3. 2 検討結果の整理	12. 3-	2(1338)
12. 4 環境影響の総合的な評価	12. 4-	1(1345)

第 13 章 環境影響評価を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる 事務所所在地	13-	1(1473)
--	-----	---------